

令和元年 11 月 4 日

交野高校美術部 大塚国際美術館鑑賞ツアー感想

記録：美術部顧問 梅木沙羅

◎ 2 年生

・ H さん

今回、このツアーに参加し様々な事を勉強することが出来ました。特に作品自体に触れることが出来たのはとても思い出になりました。特に、バスの中で話した、モネの「日傘をさす女」はあんなに近くで見ることが出来てとても嬉しかったです。また、行きたいと思えたし今回参加出来て、よかったと思いました！！

・ W さん

この美術館鑑賞はとても思い出に残る体験だったと思います。私が過去に行った美術館は全てパーティションポールがあり、触れられない上に身を乗り出さないと見られないものだったのですが、今回の展示品は写真撮影も触れることも OK で、とても驚きました。実物ではないものの、こんな近くで見れることは滅多にないのでは…と驚愕です。

「受胎告知」はたくさんの種類がありながらも、全て違う感性で描かれており、とても楽しめました。また機会があればみんなと一緒に行きたいです。

・ K さん

とても楽しくて有意義な時間を過ごせたと思います！ずっと見たかった『オフィーリア』や『我が唯一の望みの』などを見ることが出来たので大満足です！以前、京都の美術館にルーヴル美術館の絵画が来日したことがあって、それを見に訪れたのですがその時は遠くから眺めることしか出来ませんでした。今回の大塚国際美術館では近くで見ることが出来たり実際に触れることが出来てとても嬉しかったです！！移動中、海や明石海峡大橋を見ることが出来てとてもとても楽しかったです！また行きたいです！💡

◎ 1 年生

・ N さん

今回とても良い経験が出来たと思いました。前に行く機会があった時は時間が限られていてあまり見れなかったもので、じっくりと見れて良かったです。特に、モネの日傘の女とアルチンボルトの四大元素という作品が好きなので、見れてとても嬉しかったです。あと、壁画は間近で見ることができて凹凸がみられたり、モザイクの絵に、きっちりと小石を敷き詰められているのを見てとても忠実に再現されているんだなと思いました。次に取り組むブロック展では風景を主に描こうと思うので今回の経験を活かして取り組んで行こうと思います。

・ F さん

初めて美術館に行きましたが、とても沢山のことを知ったり、疑問に思ったりしました。知ったことは、個人的にですが、キリストの絵がとても多いと思いました。どうして、こんなにも沢山のキリストの絵が描かれたのでしょうか。疑問に思ったことは、近代の絵は、とてもとても不思議な絵ばかりで題名を見ても理解することが難しい作品ばかりでした。中世の絵は題名が難しい言葉ばかりでしたが、細部までしっかり描かれている作品ばかりで凄かったです。僕が一番凄かった点は服のシワや陰が写真のように描かれていたことです。

・Mさん

今回初めての美術館を回ることとなりましたが、今後の展示会に向けて、とても勉強になりました！以前徳島に来たときは外から眺めることしか出来なかったのですが、中を回ることが出来てとても良かったです！！今回、まずそれぞれの画家さんの展示品の数に驚きました。と言っても初めての美術館なので、他の美術館のとは比べることができないのですが、元々多いと聞いていましたし、実際に見てみると思ってたより多くて驚きました。個人的にはレンブランドさんの絵が好きでした。元々教科書でしか見たことがなかったのですが、実際の大きさを感じることができて良かったです。また、光の入れ具合や光の当たっているところの彩度などが見てみてとても勉強になりました。また、その他の作品もも全体的に見てみて、服のシワがとても綺麗だと思いました。レンブランドさん程ではないのですが、光の当たっているところを意識して影が塗られており、その影でより服のシワが美しく見えて、服のシワを描くのが苦手な自分にとって、より勉強になったと思います！今回はとてもいい経験になりました！！

・Sさん

今回このツアーを通し、本当に様々なことを学ぶことができました。ありがとうございました。数ある作品の中でも特に印象に残ったのは『北欧の夏の宵』という作品です。二人の距離感にとっても魅かれました。夕日もまた美しく、原画を一度でも、一瞬でも見てみたいと強く思いました。そして、ルノワールという画家が前々から好きなのですが、複製ではあるもののこんなにも間近で作品を見ることができ、とても感動しました。残念ながら一番好きな作品である『可愛いイレーヌ』はあったかもしれないが見つめることができなかつたです。それでもたくさんのすばらしい作品を見ることができとてもいい経験になりました。本当にありがとうございました。

今回の鑑賞ツアーにご協力いただきました皆様、貴重な機会を頂きありがとうございました。